

第5回 日韓中若手建築家によるワークショップ 参加者募集

【趣旨】

去る9月27日、(社)韓国建築家協会釜山建築家会と(社)天津市建築学会は相互交流に関する協定を締結され、既に両団体と同じ主旨の協定を結んでいる(公社)日本建築家協会近畿支部を加えた3カ国交流が正式にスタート致しました。

3カ国の各団体は、相互間の自主性を尊重すると共に互恵平等の原則に基づいて、①会員間の交流及び友好増進 ②建築資料、刊行物及び建築情報の交換 ③共同研究、相互訪問及び互恵的な活動 ④その他建築文化発展に寄与できる活動を協力して行っていきます。

本ワークショップはこの協定に基づき企画したものです。このワークショップを通して日韓中の若手建築家と大学院生たちが、各国建築界の情報を交換し、親交を深め、また新しい建築文化を生み出す機会となる事をめざしています。

ワークショップの参加者を募集します。書類審査により参加者を各国8人ずつ選定し、2カ国4人で構成する6チームでワークショップを運営する予定です。趣旨をご理解の上、多くの方々の参加をお願いします。

(※本事業は「JIA国際交流基金」助成費の補助事業です)

【応募要項】

- ① 応募資格 日本国籍で設計事務所所属若手建築家（40才未満）と建築家を目指す大学4年生、大学院生（簡単な英会話ができること）
募集定員：8人
- ② 応募書類 下記応募登録書とポートフォリオ（書式自由 A4/3枚以内）
ポートフォリオ記載事項
・若手建築家 経歴、JIA会員は会員番号、実績作品の写真と図面
・大学4年生、大学院生 経歴、課題・コンペ作品
- ③ 日程 開催期間 2013年11月22日～11月26日 の4泊5日
・応募締切 〃 10月30日
・参加者発表 〃 11月初旬（チーム構成も同時発表）
- ④ 参加費 10,000円（現地までの交通費は含みません）
- ⑤ 申込方法 下記応募登録書に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにてJIA近畿支部事務局までお送り下さい。
ポートフォリオをJIA近畿支部事務局までEmail又ファイル転送サービスを利用してご提出ください。（Email：jia@bc.wakwak.com）
2013年10月30日必着

【ワークショップの概要】

- ①参加者 日韓中3カ国から8人ずつ計24人
- ②チーム構成等 1チーム4人（2カ国2人ずつ）の6チームを予定
- ③日程 11月22日（金） 入国：海外組、集合（現地）、課題敷地視察、親睦会
11月23日（土） ワークショップ
11月24日（日） ワークショップ
11月25日（月） プレゼンテーション、審査・表彰式、懇親会
11月26日（火） 建築見学ツアー（ツアー終了後解散：日本組）
11月27日（水） 帰国：海外組
- ④課題 大阪駅北地区への住民誘致のモデル計画
- ⑤会場/宿泊場所 大阪工業大学 研修センター（大阪市旭区大宮5丁目16-1）
（※11/22～11/26の宿泊代、食事代は参加費に含む）
- ⑥その他 詳細は、参加決定者に通知する。

【審査委員 及び 表彰】

委員数人による審査を行い2チームに賞を授与する予定。賞は最優秀賞、優秀賞、終了証明証（参加者全員）

審査結果は、近畿支部会報誌、新聞及び雑誌等に公表する。受賞者は、JIA近畿支部が関係資料を掲載、展示など、啓発の目的に使用する場合は無償で貸与すること。

【主催】

- (公社)日本建築家協会近畿支部
- (社)韓国建築家協会釜山建築家会
- (社)天津市建築学会

■お問合せ 公益社団法人 日本建築家協会近畿支部 国際委員会（事務局）
〒541-0051 大阪市中央区備後町2-5-8（綿業会館） TEL06-6229-3371
E-Mail jia@bc.wakwak.com

第5回日韓中若手建築家によるワークショップ「応募登録書」（FAX 06-6229-3374）

※メールでの申込みも可能です。下記内容を記入の上、jia@bc.wakwak.comまでお送り下さい。

応募者氏名	
勤務先・学校名	
連絡先	TEL FAX e-mail

2013 JIA近畿・KIA釜山・ASC天津
若手建築家のためのワークショップ課題

■ URBAN MULTIPLE SPACE ■

(1) 目的および趣旨

■目的

市民のための憩いの場としてのモデル計画

■趣旨

大阪駅北地区は大阪駅近郊の開発中の商業区域であり、大阪駅北側にあった梅田貨物駅付近のコンテナヤードは「大阪駅周辺で最後の一等地」とされている。大阪駅北地区の総面積は約24haで、そのうち約7haが先行開発区域としてグランフロント大阪が今年4月に開業した。近年の大阪で最大規模の開発地区である。この東側エリアには、数年前に複数の商業複合施設が開業しており、西側エリアには1993年に複合施設新梅田シティが開業している。この両者との間に位置する敷地が今回の課題地である。

ここに改めて市民を誘致する新しい街のモデルを提案して頂きたい。

(2) 対象エリア

■位置：大阪駅北地区

複数エリアに分け、各チーム（全6チーム）毎に計画予定。

■対象面積：約17ha。大阪駅北地区コンテナヤード跡地。

(3) 課題の条件

■街路および公園などの公共施設と既存の施設との連携をうまく図れるような、都市的レベルの提案を含むこと。

■各エリアの特徴を捉えたうえで、各エリアに最適な提案を求める。

（エリアの機能については、複数のエリアで機能が重ならないようにチーム間での調整を期待する）

■構造、材料は自由とする。

■最終成果物の表現内容は、自らが考えて良い。パワーポイントでの発表とする。

（各チームが発表したパワーポイント映像を、11月25日から12月8日まで開催される日本建築家協会・近畿支部大会で紹介すると同時に、そのデータをJIA国際委員会で責任編集しパネル展示する予定）

■パソコン、筆記具など、プレゼンテーション資料作成に必要なツールは各自持参のこと

(4) 添付資料

■位置図、現場写真、衛星写真、敷地図面

詳細は決定次第公開。